



「第17回 NAPAC 走行会 in 富士」を開催

延べ90台の一般ユーザー車が走りを楽しみ

AAAL コラボ企画
「JASMA マフラー聞き比べ体験」を展開

ASEA 事業部・モータースポーツ委員会（柳田春人委員長）は9月18日（水）、富士スピードウェイ（FSW）において「第17回 NAPAC 走行会 in 富士」を開催しました。当日は一般ユーザー車90台、同乗走行のデモカー6台が参加し、サーキット走行を楽しみました。

NAPAC 走行会 in 富士は年2回のペースで実施しているユーザー車を対象としたサーキット走行イベント。今年1回目（通算16回目）の走行会（5月30日）は終日、雨模様となり、参加者から「緊張感のある走りを楽しみました」との声が多く寄せられました。

屋外イベントだけに当日の天気だけはどうしてもないと言えませんが、今回は「この時期としては最高のコンディション」（FSW関係者）と言わしめるほどの天気に恵まれ、前回に引き続き参加したユーザーからは「非常に気持ちの良い走りが出来ました」との喜びの声が聞かれました。

本走行前には、今回も同乗走行をお願いしましたプロドライバーの新井敏弘選手、村田信博選手、島谷篤史選手（以上エンドレスアドバンス）、谷口信輝選手、片岡龍也選手（以上ブリッド）、炭山裕

矢選手（キャロッセ）、柳田真孝選手（セントラル）によるドライバーズミーティングが行われ、サーキット走行の留意事項について丁寧な説明が行われました。

また、今回のNAPAC 走行会では、オートアフターマーケット活性化連合（AAAL、住野公一代表）とのコラボレーション企画に取り組みました。事前告知活動の一環として（一・社）自動車用品小売業協会の主要加盟店舗で告知リーフレットを配布して頂いた他、走行会当日は日本自動車マフラー協会の会員社である藤壺技研工業様並びにHKS様による「JASMA マフラー聞き比べ体験」（詳細は別項をご参照）を展開いたしました。ご協力頂いた関係各位に改めて御礼申し上げます。

そのほか、Aパドックを会場に会員14社によるアウトレットセールを開催し、お買い得品や最新商品の紹介が行われました。

なお、走行会終了後はエンドレスレースクイーンの曾田ミナさんと加南さんにお楽しみ抽選会をお手伝い頂き大いに盛り上がり、花里功 ASEA 事業部副部長（エンドレスアドバンス）の閉会の挨拶を持って全スケジュールは無事終了致しました。



当選者に景品の自社フルバケットシートを手渡す高瀬領生 ASEA 事業部部長（写真右）



無事に走行会を終えホッとした表情で閉会の挨拶を行う花里功 ASEA 事業部副部長

第17回 NAPAC 走行会 in 富士 景品ご協賛社 (順不同・敬称略)

*住友ゴム工業 *ウェッズ *ブリッド *エンドレスアドバンス *エイチ・ピー・アイ *小倉クラッチ
*ブリッツ *オージーシステム *東名パワード *エムケーカシヤマ *オクヤマ *藤壺技研工業 *ティン
*カーレグ *目黒ライニング商会 *キャロッセ *タカマコンペティションプロダクト *セントラル



アウトレットセール出展社 (順不同・敬称略)

○オクヤマ ○ブリッツ ○アクレ ○アサヒライズ FET 事業部 ○PIAA ○小倉クラッチ ○セントラル
○東名パワード ○エムケーカシヤマ ○ワーク ○エンドレスアドバンス ○キャロッセ ○エイチ・ピー・アイ



AAAL コラボ企画!
JASMA マフラー聞き比べ体験

当日は、JASMA 会員社の藤壺技研工業様及び HKS 様がノーマル及びマフラー交換した「トヨタ 86」を 3 台展示し、排気音の聞き比べを展開致しました。


